

1 製品の概要

Novell Filr を使用することにより、デスクトップ、ブラウザ、またはモバイルデバイスからすべてのファイルとフォルダに簡単にアクセスできます。また、ファイルとフォルダを他のユーザと共有することで、自分のファイルでコラボレーションを促進できます。Filr の詳細については、『[How Filr Works—Overview Guide](#)』を参照してください。

次の方法で Filr にアクセスできます。

- ◆ ワークステーションの Web ブラウザから：『[Filr Web アプリケーションユーザガイド \(http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_user/data/bookinfo.html\)](http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_user/data/bookinfo.html)』に説明されている方法でアクセスします。
- ◆ モバイルデバイスから：『[Filr Mobile App クイックスタート \(http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_mobile/data/filr-1-2_qs_mobile.html\)](http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_mobile/data/filr-1-2_qs_mobile.html)』に説明されている方法でアクセスします。
- ◆ デスクトップから：『[Filr Desktop for Windows クイックスタート \(http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktop/data/filr-1-2_qs_desktop.html\)](http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktop/data/filr-1-2_qs_desktop.html)』および『[Filr Desktop for Mac クイックスタート \(http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktopmac/data/filr-1-2_qs_desktop.html\)](http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktopmac/data/filr-1-2_qs_desktop.html)』に説明されている方法でアクセスします。

Novell Filr 1.2 に、以下の拡張機能が備わりました。

- ◆ ネットフォルダと SharePoint の統合
Filr と SharePoint の統合は、拡張 Filr ライセンスを購入した場合にのみ使用可能です。
- ◆ 複数管理者をサポート
- ◆ KeySield を使用した Single Sign-on をサポート
- ◆ CAPTCHA を使用して総当たり攻撃を阻止
- ◆ ユーザパスワードをセキュリティ保護
- ◆ 監査ログ管理の改良
- ◆ Filr デスクトップアプリケーションにおける競合解決の改良
- ◆ バグ修正
- ◆ その他多数のメリットあり

Filr 1.2 で提供されるすべての新機能のリストについては、『[Novell Filr 1.2 Beta Installation and Configuration Guide](#)』の「[What's New in Filr 1.x](#)」を参照してください。

2 Filr システム要件

Novell Filr 1.2 のシステム要件 (モバイルデバイスの要件を含む) は、『*Novell Filr 1.2 Installation and Configuration Guide* (https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_inst/data/bookinfo.html)』の「*Filr System Requirements*」(https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_inst/data/birglh6.html)」に記載されています。

3 インストールの方法

詳細なインストール手順は、『*Novell Filr 1.2 Installation and Configuration Guide* (https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_inst/data/bookinfo.html)』で確認できます。

4 インストールに関する問題

- 2 ページのセクション 4.1「Xen でセカンダリハードディスク (/vastorage) を構成するとエラーになる」
- 3 ページのセクション 4.2「2 つ目の SCSI コントローラを並行仮想に変更すると、アプライアンスがリブートしなくなる場合がある」

4.1 Xen でセカンダリハードディスク (/vastorage) を構成するとエラーになる

Xen に Filr、検索インデックス、またはデータベースアプライアンスをインストールする際、Filr インストールプログラムを実行中にハードディスク (/vastorage または /var) を構成すると、次のようなエラーが起きる場合があります。

```
PCI: Fatal: No config space access function found.  
Unable to read sysrq code in control/sysrq  
i8042: No controller found  
end_request:I/O error, dev xvda 18576
```

この問題によって多少の遅延が生じることがありますが、サーバは正常に動作します。

アプライアンスコンソールから次のコマンドを実行して、ディスクが想定どおりに追加されているか確認してください。

```
df -h  
  
/dev/xvda1      20G   5.5G   14G   30% /  
/dev/xvdc1      12G   2.0G   9.4G   18% /vastorage  
/dev/xvdd1      2.0G  257M   1.7G   14% /var
```

4.2 2つ目の SCSI コントローラを並行仮想に変更すると、アプライアンスがリブートしなくなる場合がある

アプライアンスをインストールまたはアップグレードする時に、SCSI コントローラを [VMware 並行仮想] に変更すると、故障状態になってしまい、アプライアンスが正常にリブートできなくなる場合があります。

Filr アプライアンスと互換性がある方法で SCSI コントローラを [VMware 並行仮想] に変えるには、以下のようにします。

- 1 アプライアンスに新しいディスクを追加し、新しい SCSI コントローラを選択します。
- 2 アプライアンスの電源を入れます (必要ならインストールまたはアップグレード処理を実行します)。ポート 8443 で Filr 管理者として Filr にログインすることにより、Filr システム内のすべてのアプライアンスが稼働中であることを確認します。
- 3 Filr システムで各アプライアンスをシャットダウンします。(アプライアンスを安全にシャットダウンする方法については、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Shutting Down and Restarting the Novell Appliance](#)」を参照してください。)
- 4 コントローラを [VMware 並行仮想] に変更します。
- 5 Filr システム内で各アプライアンスの電源を入れます。

5 アップグレードに関する問題

- 3 ページのセクション 5.1 「クラスタ環境でローリングアップグレードがサポートされない」
- 4 ページのセクション 5.2 「アクセント文字のためなくなったファイルはアップグレード後に再同期する必要がある」
- 4 ページのセクション 5.3 「Filr 1.1 以降にアップグレードする前に OES 11 SP1 サーバをアップデートする必要がある」
- 5 ページのセクション 5.4 「アップグレードの際に設定が保持されない」

5.1 クラスタ環境でローリングアップグレードがサポートされない

クラスタ環境で Filr 1.1 から Filr 1.2 にアップグレードするときのローリングアップグレード (一台の Filr サーバを検索インデックスサーバをクライアントにしたまま、別の Filr サーバを検索インデックスサーバをアップグレードする) はサポートされていません。

アップグレードプロセスを開始する前に、すべての Filr アプライアンスおよび検索インデックスアプライアンスをシャットダウンする必要があります。アップグレード完了後に、アプライアンスを再起動してください。

小規模インストール環境またはクラスタ化されていない大規模インストール環境では、この問題による影響はありません。

Filr をアップグレードする方法については、『[Novell Filr 1.2 Beta Installation and Configuration Guide](#)』の「[Upgrading Filr](#)」を参照してください。

5.2 アクセント文字のためなくなったファイルはアップグレード後に再同期する必要がある

初版の Filr リリースでは、ファイル名のアクセント文字を区別しませんでした。このため、あるファイルをファイルシステムからネットフォルダに同期した場合、(アクセント文字の有無以外は)名前が同じ別のファイルを同期しようとする、同期が失敗します。

この問題は Filr 1.0.1 で修正されました。アクセント文字以外は名前が同じである別のファイルまたはディレクトリがあっても、ファイルシステムから Filr に同期することができます。

Filr 1.0 から後のバージョンへのアップグレード後にこの種類のファイルの同期を有効にするには、以下のいずれかの操作を実行します。

- ◆ ジャストインタイム同期 (JITS) が有効でない場合は、Filr サイトでこの機能を有効にします。次に、ファイルが格納されているフォルダに移動して、JITS をトリガし、フォルダの中身を更新します。『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Enabling Just-in-Time Synchronization](#)」を参照してください。
- ◆ ファイルが格納されているネットフォルダに対して、完全同期を実行します。『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Synchronizing a Net Folder](#)」を参照してください。

5.3 Filr 1.1 以降にアップグレードする前に OES 11 SP1 サーバをアップデートする必要がある

重要: OES 11 SP1 サーバの更新に失敗すると、設定済みの eDirectory (LDAP) サーバに障害が発生する可能性があります。

Filr 1.1 以降で提供されているスケーラビリティとパフォーマンスの向上を実現するには、Filr 用のサーバが増加したファイルサービスや他のリクエストを処理できなければなりません。

OES 11 SP1 で提供されている NCP サーバでは、増加するリクエストに対応できません。

以下の条件に一致する OES 11 SP1 サーバを使用している場合は、Filr 1.1 以降にアップグレードする前に OES 11 SP1 サーバをアップデートする必要があります。

- ◆ ホストネットフォルダまたは個人ストレージホームフォルダ
および
- ◆ 2012 年 12 月の保守アップデートが適用されていない

OES 11 SP1 サーバが Filr 1.1 以降を処理できるように準備するには、次の操作を実行します。

- 1 すべての Filr 用 OES 11 SP1 サーバに少なくとも 2012 年 12 月の保守アップデートが適用されていることを確認します。
この適用により、NCP サーバは Filr 1.1 以降で増えたサービスリクエストに対応可能な新しいバージョンに更新されます。
- 2 Filr のアップグレードに進みます。

注: OES SP2 は、アップデート済みの NCP サーバがデフォルトで含まれているので、Filr サービスのすべての必要に対応できます。

5.4 アップグレードの際に設定が保持されない

Filr システムをアップグレードする際に、一部の設定が保持されないことがあります。Filr 1.2 へのアップグレード後に、以下の設定は必ずしも保持されません。

- ◆ SSH
- ◆ Ganglia
- ◆ WebDAV 認証方式
- ◆ 要求および接続設定

Filr 1.2 へのアップグレード後に、すべての設定が希望どおりかを確認してください。

6 アプライアンスの問題

- ◆ [5 ページのセクション 6.1 「VMware スナップショットとアプライアンスバックアップ」](#)
- ◆ [5 ページのセクション 6.2 「Xen で /var パーティションのストレージが拡張できない」](#)

6.1 VMware スナップショットとアプライアンスバックアップ

VMware スナップショットを Filr のバックアップメソッドとして使用しないでください。そのようにすると、将来 Filr をアップグレードできなくなってしまう可能性があります。

スナップショットを使用している場合は、新しいバージョンの Filr にアップグレードする前に、スナップショットを削除する必要があります。

各種 Filr コンポーネントをバックアップする方法については、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Backing Up Filr Data](#)」を参照してください。

6.2 Xen で /var パーティションのストレージが拡張できない

Xen 環境で Filr を稼働している場合、Filr のインストールの後に /var パーティション用のストレージを拡張することはできません。

インストール後に /var および /vstorage のパーティションのストレージを拡張するプロセスについては、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Managing Storage](#)」で説明されています。

7 設定の問題

- ◆ [6 ページのセクション 7.1 「LDAP 同期とログインに使用するユーザ名の文字制限」](#)
- ◆ [6 ページのセクション 7.2 「LDAP から同期されたユーザ名は Filr ログインで大文字小文字の区別がされない」](#)
- ◆ [6 ページのセクション 7.3 「Windows 名前空間に DFS を使用しているとアクセスベースの列挙がサポートされない」](#)
- ◆ [6 ページのセクション 7.4 「リバースプロキシ設定をアップデートする必要がある」](#)
- ◆ [6 ページのセクション 7.5 「NFS サポート」](#)
- ◆ [7 ページのセクション 7.6 「Access Manager の問題」](#)

7.1 LDAP 同期とログインに使用するユーザ名の文字制限

LDAP ユーザ名には、有効な英数字、つまり 0 ~ 9 と大文字と小文字のアルファベット (A ~ Z) しか使用できません。ASCII 文字と特殊文字 (たとえば、/ \ * ? " < > : |) を含むユーザ名は、Novell Filr ユーザ名には使用できません。LDAP ディレクトリにこれらの文字が入ったユーザ名が含まれている場合、Filr サイトとの同期は行われますが、関連付けられたユーザはログインできません。

これらの文字を Filr ユーザ名に使用することはできません。これは Filr ユーザ名がユーザのワークスペースタイトルとなり、ワークスペースタイトルはワークスペースにつながる階層パスの要素になるからです。これらの文字は Linux や Windows のパス名の正規文字ではありません。

7.2 LDAP から同期されたユーザ名は Filr ログインで大文字小文字の区別がされない

LDAP ディレクトリから同期されたユーザ名は、Filr システムへのログインで大文字と小文字の区別がされません。

ローカルユーザアカウント (Filr で作成され、LDAP ディレクトリから同期されていないユーザアカウント) の場合は、大文字と小文字が区別されます。ローカルユーザアカウントのログインアカウント情報は、MySQL データベースに保存されます。

7.3 Windows 名前空間に DFS を使用しているとアクセスベースの列挙がサポートされない

Windows 名前空間に分散ファイルシステム (DFS) を使用している場合、Microsoft のアクセスベースの列挙 (ABE) はサポートされません。

7.4 リバースプロキシ設定をアップデートする必要がある

リバースプロキシプロバイダ (NetIQ Access Manager や Apache など) で、以下の詳細設定がアップデートされていることを確認してください。(この設定は、Filr 1.1 Security Update 1 より前は必須ありませんでした。)

Apache を使用するシステムの場合

- 1 次の設定を /etc/httpd/conf.d/ssl.conf ファイルに追加します。

```
SSLProxyProtocol ALL -SSLv2 -SSLv3
```

NetIQ Access Manager を使用するシステムの場合

- 1 次の詳細オプションを追加します ([Proxy Service] タブから [Advanced Options] にアクセスできます)。

```
SSLProxyProtocol +TLSv1
```

7.5 NFS サポート

Filr ファイルリポジトリを Filr が実行されている場所からリモートサーバに配置できるように、NFS ファイルシステムマウントがサポートされています。

7.6 Access Manager の問題

- ◆ [7 ページのセクション 7.6.1 「複数の ID 導入ポリシーを同時に使用できない」](#)

7.6.1 複数の ID 導入ポリシーを同時に使用できない

NetIQ Access Manager が Filr のフロント処理をするように設定されている場合、複数の ID 導入ポリシーを同時に使うことはできません。

8 [ネットフォルダ] に関する問題

- ◆ [7 ページのセクション 8.1 「SharePoint 2013 の問題」](#)
- ◆ [8 ページのセクション 8.2 「OES サーバの内部エラーまたはシステムエラーで \[ネットフォルダ\] の情報が正しく表示されない」](#)
- ◆ [8 ページのセクション 8.3 「ファイルサーバのファイルを名前変更または移動すると共有が解除される」](#)
- ◆ [8 ページのセクション 8.4 「Filr のフォルダパスを 48 階層より深くすることはできない」](#)
- ◆ [9 ページのセクション 8.5 「ネットフォルダサーバパスの末尾にバックスラッシュを含めることができない」](#)
- ◆ [9 ページのセクション 8.6 「アクセスが特定のグループからのものである場合にユーザは英語以外の Windows Server 上のファイルにアクセスできない」](#)
- ◆ [9 ページのセクション 8.7 「\[ネットフォルダ\] 設定時の「テスト接続」実行後に FAMT サービスを再起動する必要がある」](#)

8.1 SharePoint 2013 の問題

注: Filr と SharePoint の統合は、拡張 Filr ライセンスを購入した場合にのみ使用可能です。

- ◆ [7 ページのセクション 8.1.1 「ドキュメントライブラリの名前が変更できない」](#)
- ◆ [7 ページのセクション 8.1.2 「URL 要求が 260 文字を超えるとファイルを SharePoint サーバにアップロードできない」](#)
- ◆ [8 ページのセクション 8.1.3 「Filr 内から SharePoint フォルダを移動できない」](#)

8.1.1 ドキュメントライブラリの名前が変更できない

SharePoint サーバから Filr デスクトップアプリケーションにドキュメントライブラリを同期してから、Filr でドキュメントライブラリの名前を変更しても、更新された名前は SharePoint サーバに同期されません。

この問題は、今後のベータリリースで対処されます。

8.1.2 URL 要求が 260 文字を超えるとファイルを SharePoint サーバにアップロードできない

SharePoint サーバに対する URL 要求が 260 文字を超えると、Filr ネットフォルダから SharePoint サーバへのファイルのアップロードが失敗し、appserver.log ファイルに次のエラーが出力される場合があります。

Error response body: The length of the URL for this request exceeds the configured maxUrlLength value.

詳細については、[Microsoft サポートフォーラム \(https://social.msdn.microsoft.com/Forums/exchange/en-US/8346a849-2e0c-4300-b68d-d7ab850d854c/the-length-of-the-url-for-this-request-exceeds-the-configured-maxurllength-value?forum=appsforsharepoint\)](https://social.msdn.microsoft.com/Forums/exchange/en-US/8346a849-2e0c-4300-b68d-d7ab850d854c/the-length-of-the-url-for-this-request-exceeds-the-configured-maxurllength-value?forum=appsforsharepoint) を参照してください。

8.1.3 Filr 内から SharePoint フォルダを移動できない

Filr 内から SharePoint サーバ上のフォルダを移動しようとする、エラーが発生し、フォルダは移動しません。

SharePoint フォルダの移動は、SharePoint から行わなければなりません。

8.2 OES サーバの内部エラーまたはシステムエラーで [ネットフォルダ] の情報が正しく表示されない

OES ファイルサーバがオンラインで、Filr が NCP または CIFS を介してそのサーバと通信できる場合、内部エラーまたはシステムエラー (NDS のダウンなど) が発生すると、そのサーバから取得する情報が正確でないことがあります。[ネットフォルダ] の情報が Filr の内容を正しく反映していないように思われる場合は、ファイルサーバの健全性をチェックして、想定どおりに設定と実行が行われていることを確認してください。

8.3 ファイルサーバのファイルを名前変更または移動すると共有が解除される

Filr クライアントを使わずに、ファイルサーバから直接ファイルを名前変更したり移動したりすると、Filr でそのファイルに関連付けられている共有が解除されます。つまり、Filr で共有を受けたことによりファイルへのアクセスを取得したユーザは、ファイルサーバで名前変更または移動されたファイルにアクセスできなくなります。さらに、[自分が共有者] と [自分が共有相手] ビューにそのファイルは表示されなくなります。

このような状況が発生した場合、Filr でファイルを再共有する必要があります。

8.4 Filr のフォルダパスを 48 階層より深くすることはできない

ファイルシステム上のフォルダをネットフォルダに同期させている場合、Filr のフォルダパスを 48 階層 (ネストされたサブフォルダ) より深くすることはできません。サブフォルダの階層が深すぎて、対応する Filr フォルダパスが 48 階層のサブフォルダの制限を超えている場合、ファイル同期コードはその超過した分のサブフォルダを拒否します。

Filr システムのフォルダが 48 階層の制限に達すると、同期コードは次のメッセージを返し、そのフォルダは作成されません。

The folder xxx has reached the allowed path maximum depth. Its sub-folders will not be added in the system.

8.5 ネットフォルダサーバパスの末尾にバックスラッシュを含めることができない

ネットフォルダサーバのサーバパスを指定する際、[サーバパス] フィールドのパスの最後にバックスラッシュを含めることはできません。

たとえば、`\\server_DNS\volume` はサポートされますが、`\\server_DNS\volume\` はサポートされません。

8.6 アクセスが特定のグループからのものである場合にユーザは英語以外の Windows Server 上のファイルにアクセスできない

英語以外のバージョン (フランス語やイタリア語など) の Windows Server を使用している場合、権限が [Everyone] または [Domain Users] グループ (たとえば、フランス語では [Tout le Monde] グループや [Utilisateurs du Domaine] グループ) 経由で付与されると、ユーザはファイルにアクセスできません。

8.7 [ネットフォルダ] 設定時の「テスト接続」実行後に FAMT サービスを再起動する必要がある

OES ボリュームを参照する [ネットフォルダ] の接続をテストした後、および [サーバタイプ] ドロップダウンリストで [Microsoft Windows] が選択されている場合、FAMT サービスを再起動する必要があります。

FAMT サービスを再起動した後、OES ボリュームへの接続を再テストする前に、[サーバタイプ] ドロップダウンリストで [Novell Open Enterprise Server] が選択されていることを確認してください。

FAMT サービスを再起動する方法については、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Changing System Services Configuration](#)」を参照してください。

9 Filr の問題

- [10 ページのセクション 9.1 「Google および Yahoo 経由の OpenID 認証は廃止の予定」](#)
- [10 ページのセクション 9.2 「レポートिंगに関する問題」](#)
- [11 ページのセクション 9.3 「検索で \[マイファイルストレージ\] ディレクトリが表示される」](#)
- [11 ページのセクション 9.4 「共有の問題」](#)
- [11 ページのセクション 9.5 「.rtf ファイルを編集すると編集の競合エラーが発生する」](#)
- [12 ページのセクション 9.6 「LDAP 同期化の問題」](#)
- [13 ページのセクション 9.7 「パスワード保護されたファイルを表示できない」](#)
- [13 ページのセクション 9.8 「フォルダのネスティングに関する問題」](#)
- [13 ページのセクション 9.9 「電子メールの問題」](#)
- [14 ページのセクション 9.10 「Apple の iWork \(Pages や Keynote など\) で作成されたドキュメントまたは .app ドキュメントを Filr Web クライアントにアップロードできない」](#)
- [14 ページのセクション 9.11 「Mac にダウンロードした後に ZIP ファイルを解凍できない」](#)
- [15 ページのセクション 9.12 「Mac で Safari を使用して複数ファイルをダウンロードした場合の問題」](#)

- ◆ 15 ページのセクション 9.13 「ファイル名が 200 文字を超えることができない」
- ◆ 15 ページのセクション 9.14 「WebDAV の問題」
- ◆ 16 ページのセクション 9.15 「ユーザ ID またはパスワードが長いと Web クライアントにログインできない」
- ◆ 17 ページのセクション 9.16 「サードパーティソフトウェアに起因する表示の問題」
- ◆ 17 ページのセクション 9.17 「チャート、グラフ、表を含む ODP および ODG ファイルを HTML フォーマットで表示できない」
- ◆ 17 ページのセクション 9.18 「トラスティキャッシュ情報が更新されるまでユーザホームディレクトリが同期されない」
- ◆ 17 ページのセクション 9.19 「Filtr は LDAP ディレクトリに設定されているエイリアスをサポートしない」
- ◆ 18 ページのセクション 9.20 「メモ帳やワードパッドなどのテキストエディタをドキュメントエディタとして使用できない」
- ◆ 18 ページのセクション 9.21 「インプレース編集と他のアプレットは Chrome で機能しない」
- ◆ 18 ページのセクション 9.22 「Microsoft SQL でネットワークエラーが発生した後は Filr システムを再起動する必要がある」

9.1 Google および Yahoo 経由の OpenID 認証は廃止の予定

Filtr 1.1 より前のバージョンでは、ユーザは Google または Yahoo アカウントで Filr サイトにログインできました。この機能は、Filtr 1.1 以降の新規 Filr ユーザは使用できません。

Filtr 1.1 より前のバージョンで Google または Yahoo アカウントで Filr にログインして作成した Filr アカウントを持つユーザは、Filtr 1.1 以降でもその Google または Yahoo アカウント経由で Filr にアクセスをすることができます。しかし、この機能の基になっている OpenID 認証サービスが Google によって廃止予定にされたので、Filtr は将来ほかのもっと意味のある認証メカニズムに移行することになります。Filtr 1.1 より後のバージョンでは、新規および既存のユーザに対して OpenID 認証のサポートはしない予定です。

9.2 レポーティングに関する問題

- ◆ 10 ページのセクション 9.2.1 「電子メールレポートで、レポートの最終日の項目が欠落する」
- ◆ 11 ページのセクション 9.2.2 「ライセンスレポートに関する問題」

9.2.1 電子メールレポートで、レポートの最終日の項目が欠落する

『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Email Report](#)」の説明に従って電子メールレポートを実行した場合、日付範囲の最終日のレポートが表示されません。

たとえば、2月3日～4月26日の電子メールレポートを実行した場合、4月26日の電子メールが表示されません。

9.2.2 ライセンスレポートに関する問題

現在、ライセンスレポートは、管理者、ゲスト、3つの内部ユーザ (_emailPostingAgent、_jobProcessingAgent、および _synchronizationAgent) をローカルユーザとしてカウントしています。Filtr ライセンスの使用に関しては、管理者はアクティブなユーザとしてカウントされますが、他の4つのローカルユーザはカウントされません。

ライセンスレポートの生成方法については、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[License Report](#)」を参照してください。

9.3 検索で [マイファイルストレージ] ディレクトリが表示される

[個人ストレージ] が無効で、ホームフォルダが設定されていない場合、グローバル [検索] フィールドをクリックしてスペースバーを押すと、[マイファイルストレージ] というディレクトリが表示されます。これは通常隠しディレクトリですが、上記のような特殊な状況下で表示されることがあります。

[マイファイルストレージ] をクリックすると、[マイファイル] 領域か別のユーザのプロファイルのいずれかに移動します (検索実行時の場所に依存)。

9.4 共有の問題

- [11 ページのセクション 9.4.1「ユーザは自分に共有されたファイルやフォルダを購読できない」](#)
- [11 ページのセクション 9.4.2「共有されたフォルダからファイルを移動またはコピーする際に外部ユーザがフォルダを参照できない」](#)

9.4.1 ユーザは自分に共有されたファイルやフォルダを購読できない

ユーザは、フォルダやファイルに対するネイティブの権限を持っていない限り、自分に共有されたフォルダやファイルを購読できません。しかしながら、『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[他のユーザに電子メール通知を送信するようにフォルダを設定する](#)」で説明されているように、フォルダ所有者はそのようなユーザに対して電子メール通知が送信されるように設定できてしまいます。

フォルダまたはファイルの購読について詳しくは、『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[フォルダまたはファイルの購読](#)」を参照してください。

9.4.2 共有されたフォルダからファイルを移動またはコピーする際に外部ユーザがフォルダを参照できない

共有を受けたフォルダに対して寄稿者権限を持っている外部ユーザがそこからファイルを移動またはコピーする際、宛先フォルダを参照することができません。その代わりに、『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[ファイルの移動](#)」および「[ファイルのコピー](#)」の説明に従って、外部ユーザはファイルの移動先またはコピー先のフォルダ名を [宛先フォルダ] フィールドで指定する必要があります。

9.5 .rtf ファイルを編集すると編集の競合エラーが発生する

テキストエディタ (Microsoft Word など) で Filr から .rtf ファイルを編集した後、ファイルを保存すると、別のユーザによってファイルが変更されたことを示すメッセージが表示されます。この場合、自分の変更を別のユーザの変更と結合するオプションを選択し、[OK] をクリックします。

ファイルへの変更は Filr に正常に保存されます。

インプレース編集機能を使った編集については、『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[インプレース編集によるファイルの編集](#)」を参照してください。

9.6 LDAP 同期化の問題

- ◆ 12 ページのセクション 9.6.1 「LDAP からユーザを削除したときの問題」
- ◆ 12 ページのセクション 9.6.2 「Filr ユーザの初期同期の問題」
- ◆ 12 ページのセクション 9.6.3 「初期同期でサブグループはグループのメンバーシップに組み込まれない」
- ◆ 12 ページのセクション 9.6.4 「LDAP ディレクトリのユーザの名前変更と移動の問題」
- ◆ 13 ページのセクション 9.6.5 「LDAP で新しい名前またはパスワードに変更すると Filr モバイルアプリケーションやデスクトップアプリケーションにログインできない」
- ◆ 13 ページのセクション 9.6.6 「Active Directory の Cross Forest Trust 関係がサポートされない」

9.6.1 LDAP からユーザを削除したときの問題

LDAP 同期の設定時には、LDAP に存在しないユーザを削除するオプションを選択しないことをお勧めします。この機能は、今後の Filr リリースで拡張されるか削除される予定です。削除したユーザアカウントは復元できません。ベストプラクティスとしては、そのアカウントを削除するのではなく、無効にするオプションを選択してください。

9.6.2 Filr ユーザの初期同期の問題

LDAP 設定 [Filr アカウントの名前に使用される LDAP 属性] で指定する LDAP 属性値は、LDAP ディレクトリ内で一意でなければなりません。たとえば、cn を指定すると、LDAP ディレクトリ内のすべてのユーザが一意の値を持たない場合があります。

この問題を解決するためには、emailAddress など、すべてのコンテナ全体に対して常に一意の値を持つ属性を使用してください。

9.6.3 初期同期でサブグループはグループのメンバーシップに組み込まれない

サブグループを持つグループを LDAP ディレクトリから Filr サイトに同期しても、初期同期ではサブグループは親グループのメンバーシップに組み込まれません。

追加の LDAP 同期を実行して、グループメンバーシップにすべての必要なサブグループが確実に含まれるようにしてください。

9.6.4 LDAP ディレクトリのユーザの名前変更と移動の問題

LDAP ディレクトリ内のユーザを名前変更したり移動したりする場合は、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Configuring User Synchronization Options](#)」で説明されているように、[ユーザまたはグループを一意に識別する LDAP 属性] の設定値が指定されていることを確認してください。この設定値が指定されていない状態で LDAP ディレクトリのユーザの名前変更や移動を行うと、Filr で新規ユーザが作成されたり、既存のユーザアカウントが削除されたりすることがあります。

9.6.5 LDAP で新しい名前またはパスワードに変更すると Filr モバイルアプリケーションやデスクトップアプリケーションにログインできない

ユーザの名前が LDAP ディレクトリで変更されたり、ユーザのパスワードが LDAP ディレクトリで変更された後でも、Filr モバイルアプリケーションまたは Filr デスクトップアプリケーションにログインする時に、以下のいずれかが発生するまでは古いユーザ名とパスワードを使用しなければなりません。

- ◆ LDAP 同期が実行される
- ◆ ユーザが新しいユーザ名かパスワードを使用して Web クライアントにログインする

Web クライアントから Filr にログインする場合は、新しいユーザ名やパスワードを使用することができます。

9.6.6 Active Directory の Cross Forest Trust 関係がサポートされない

Filr では、Active Directory の Cross Forest Trust はサポートされていません。

9.7 パスワード保護されたファイルを表示できない

作成元のアプリケーションでパスワード保護されているファイルは、Novell Filr サイトでは表示できません。この動作は仕様によるものです。

9.8 フォルダのネスティングに関する問題

データベース制約のため、Filr で許可されているネストされたフォルダ最大数は 45 です。たとえば、フォルダ内にフォルダを作成し、そのフォルダの下にさらにフォルダを作成して、フォルダ構造は 45 階層の深さまで作成できます。フォルダ構造を 45 階層より深くすることはできません。

9.9 電子メールの問題

- ◆ [13 ページのセクション 9.9.1 「外部発信メールシステムと通信できない」](#)
- ◆ [14 ページのセクション 9.9.2 「認証が必要ない場合でもユーザ名とパスワードを指定しないとテスト接続が失敗する」](#)

9.9.1 外部発信メールシステムと通信できない

Filr サイトで外部発信メールシステム (Novell GroupWise など) と通信できない場合、TLS over SMTP を使用して Filr 発信電子メールサーバを設定する必要があるかもしれません。ご使用の電子メールアプリケーションでこのタイプの設定が必要になる場合、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Managing Email Configuration](#)」の「[Configuring Outbound Email with TLS over SMTP](#)」で説明されている方法で、STARTTLS を使用して TLS over SMTP による Filr の設定を行うことができます。

9.9.2 認証が必要ない場合でもユーザ名とパスワードを指定しないとテスト接続が失敗する

外部発信メールシステム (Novell GroupWise など) を使用するように Filr を設定するときに [認証が必要] オプションを選択していなくても、ユーザ名とパスワードを指定しないと [接続をテスト] ボタンが表示されません。

外部発信メールサーバを使用するように Filr を設定する方法については、『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Changing Outbound Email Configuration Settings](#)」を参照してください。

9.10 Apple の iWork (Pages や Keynote など) で作成されたドキュメントまたは .app ドキュメントを Filr Web クライアントにアップロードできない

次のいずれかのファイルタイプで作成したドキュメントをアップロードする場合、Filr Web クライアントにアップロードしようとした時にファイルまたはフォルダをアップロードできないというエラーが返されます。

- iWork ドキュメント (Pages、Keynote、または Numbers ドキュメント)
- Mac アプリケーションファイル (拡張子が .app であるドキュメント)

これらのドキュメントの構造はフォルダと非常によく似ており、Filr Web クライアントからフォルダをアップロードすることはできないため、Filr Web クライアントはこれらのドキュメントをアップロードできません。

Filr デスクトップアプリケーションまたは Filr モバイルアプリを使用してこれらのドキュメントを Filr サイトにアップロードすることはできます。

Filr デスクトップアプリケーションまたは Filr モバイルアプリを使用してドキュメントをアップロードする方法については、『[Novell Filr Desktop Application for Windows クイックスタート](http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktop/data/filr-1-2_qs_desktop.html) (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktop/data/filr-1-2_qs_desktop.html)』、『[Novell Filr Desktop Application for Mac クイックスタート](https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktopmac/data/filr-1-2_qs_desktopmac.html) (https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktopmac/data/filr-1-2_qs_desktopmac.html)』、および『[Novell Filr Mobile App クイックスタート](http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_mobile/data/filr-1-2_qs_mobile.html) (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_mobile/data/filr-1-2_qs_mobile.html)』を参照してください。

9.11 Mac にダウンロードした後に ZIP ファイルを解凍できない

単一ファイルまたは複数ファイルを .zip ファイルとしてダウンロードすると (『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[ファイルのダウンロード](#)」に説明されています)、iZip Unarchiver などのサードパーティのツールを使用しないと解凍できません。

この問題が発生するのは、OS X が現在、.zip ファイルを作成するのに使用されている技術の ZIP64 を処理していないためです。

9.12 Mac で Safari を使用して複数ファイルをダウンロードした場合の問題

Mac で Safari を使用している場合に複数ファイルのダウンロード (『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[複数のファイルおよびフォルダのダウンロード](#)」で説明されています) で問題が発生する場合、[Open “safe” files after downloading] のオプションが選択されていないことを確認してください。

- 1 [Safari] > [環境設定] をクリックします。
- 2 [一般] タブで、[Open “safe” files after downloading] が選択されていないことを確認してください。

9.13 ファイル名が 200 文字を超えることができない

正確な最大ファイル名の長さは Filr サーバの設定によって決まりますが、通常は約 200 文字です。ファイル名が長すぎると、ファイルを Filr に追加できません。

9.14 WebDAV の問題

- ◆ 15 ページのセクション 9.14.1「[ユーザパスワードにスペースが含まれていると WebDAV\(インプレース編集\) でファイルを編集できない](#)」
- ◆ 15 ページのセクション 9.14.2「[WebDAV \(インプレース編集\) で編集中にファイルの名前を変更できない](#)」
- ◆ 15 ページのセクション 9.14.3「[Mac における WebDAV の制限事項](#)」

9.14.1 ユーザパスワードにスペースが含まれていると WebDAV(インプレース編集) でファイルを編集できない

『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[インプレース編集によるファイルの編集](#)」の説明にあるように、WebDAV を介してファイルを編集しようとする際に、ユーザパスワードにスペースが含まれていると認証が失敗します。

WebDAV を介してファイルを編集するには、ユーザパスワードにスペースが含まれないようにしてください。

9.14.2 WebDAV (インプレース編集) で編集中にファイルの名前を変更できない

『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[インプレース編集によるファイルの編集](#)」に説明されている方法でインプレース編集機能を使用してファイルを編集する場合、[名前を付けて保存] をクリックしてファイル名を変更することができません。この操作を行うとアップロードエラーになり、ファイルに加えた変更は Filr に同期されません。

9.14.3 Mac における WebDAV の制限事項

Mac 環境で WebDAV 機能を使用する場合、以下の制限があります。

- ◆ 16 ページのセクション 9.14.3.1「[Mac 上で WebDAV を使用してファイルを編集する際の制限事項](#)」
- ◆ 16 ページのセクション 9.14.3.2「[Mac で LibreOffice を使用していると WebDAV \(インプレース編集\) でファイルを編集できない](#)」

- 16 ページのセクション9.14.3.3「WebDAV を使用して Filr フォルダに (Mac Finder 経由で) アクセスすると読み込み専用になる」
- 16 ページのセクション9.14.3.4「OS X 10.9.x で Safari 7.x を使用すると WebDAV (インプレース編集) でファイルを編集できない」

9.14.3.1 Mac 上で WebDAV を使用してファイルを編集する際の制限事項

Microsoft Office をドキュメントエディタとして使用する場合、Mac ではインプレース編集機能がサポートされません。Mac でインプレース編集機能を使用するには、ドキュメントエディタに OpenOffice か LibreOffice を使用する必要があります。

9.14.3.2 Mac で LibreOffice を使用していると WebDAV (インプレース編集) でファイルを編集できない

Mac から Filr にアクセスし、文書エディタとして LibreOffice を使用している場合、『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[インプレース編集によるファイルの編集](#)」で説明されているように、インプレース編集機能を使って WebDAV からファイルを編集することはできません。

Apache を使って Filr システムのフロント処理をしている場合は、Mac から Filr にアクセスし、文書エディタとして LibreOffice を使用していても、WebDAV からファイルを編集できます。

9.14.3.3 WebDAV を使用して Filr フォルダに (Mac Finder 経由で) アクセスすると読み込み専用になる

WebDAV を使用して Filr デスクトップアプリケーションの Filr フォルダに Mac Finder 経由でアクセスすると、アクセスは読み込み専用になります。

9.14.3.4 OS X 10.9.x で Safari 7.x を使用すると WebDAV (インプレース編集) でファイルを編集できない

Safari 7.x を OS X 10.9.x で使用して Filr にアクセスしているときに、『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[インプレース編集によるファイルの編集](#)」に説明されている方法でインプレース編集機能を使用してファイルを編集すると、エラーになってファイルを編集できません。

Filr インプレース編集機能をサポートし、HTML 5 に対応していないブラウザの使用時にフォルダへのファイル追加をサポートするように Safari 7.x と OS X 10.9.x を設定するには、次の操作を行います。

- 1 Safari で Filr サイトを開いた状態で、[メニュー] > [環境設定] をクリックします。
- 2 [セキュリティ] タブをクリックしてから、[Manage Website Settings] をクリックします。
- 3 [Java] を選択してから、Filr サイト URL の横にあるドロップダウン矢印をクリックして、[Run in Unsafe Mode] を選択します。
- 4 [完了] をクリックします。

9.15 ユーザ ID またはパスワードが長いと Web クライアントにログインできない

ユーザ ID が 128 文字を超えるか、パスワードが 64 文字を超える場合、ユーザは Filr Web クライアントにログインできません。

9.16 サードパーティソフトウェアに起因する表示の問題

- ◆ 17 ページのセクション 9.16.1 「まれに意味のないスクロールバーが表示される」
- ◆ 17 ページのセクション 9.16.2 「Chrome に Ask ツールバーがインストールされていると Filr が正しく表示されない」

9.16.1 まれに意味のないスクロールバーが表示される

特定のフォルダやコレクションビューに、意味のないスクロールバーがまれに表示されることがあります。この問題はまれに発生するもので、影響はありません。

9.16.2 Chrome に Ask ツールバーがインストールされていると Filr が正しく表示されない

Chrome ブラウザに Ask ツールバーがインストールされている場合、Filr マストヘッドの一部が表示されなくなります。Ask ツールバーは Chrome 公認のツールバーではないため、Chrome ブラウザにインストールしないでください。

9.17 チャート、グラフ、表を含む ODP および ODG ファイルを HTML フォーマットで表示できない

HTML ビューを使用してファイルを表示すると、次の状況では、チャート、グラフ、または表を含む ODP および ODG ファイルは表示されません。

- ◆ ブラウザでファイルを表示する場合
詳細については、『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[Web ブラウザでのファイルの表示](#)」を参照してください。
- ◆ Filr モバイルアプリからファイルを表示して、[\[オンラインプレビューの生成\]](#) をクリックする場合

9.18 トラスティキャッシュ情報が更新されるまでユーザホームディレクトリが同期されない

LDAP ディレクトリにユーザを追加すると、LDAP 同期の直後はそのユーザのホームディレクトリが Filr に表示されません。

ファイルシステムのトラスティキャッシュ情報が更新されて、ホームディレクトリ情報が Filr に表示されるまで待つ必要があります。(デフォルトの権限キャッシュのリフレッシュ間隔は 5 分ごとです。『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Setting Global Net Folder Configuration Options](#)」に説明されている方法で、この間隔を変更することができます。)

9.19 Filr は LDAP ディレクトリに設定されているエイリアスをサポートしない

ユーザが LDAP ディレクトリ内のユーザアカウントに関連付けられているエイリアスを持っていても、そのエイリアスは LDAP 同期中に Filr に同期されません。したがって、ユーザは自分のエイリアスを使用して Filr サイトにログインできません。

9.20 メモ帳やワードパッドなどのテキストエディタをドキュメントエディタとして使用できない

Filr ではファイル編集に使用するデフォルトのアプリケーションを変更できます。『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[単一のファイルタイプ用のデフォルトエディタ設定の変更](#)」に説明されている方法に従ってください。ただし、メモ帳やワードパッドなどのテキストエディタは WebDAV をサポートしていないため、これらのテキストエディタをファイル編集のためのデフォルトのドキュメントエディタとしては使用できません。

9.21 インプレース編集と他のアプレットは Chrome で機能しない

ドキュメントのインプレース編集機能 (『[Novell Filr 1.2 Web アプリケーションユーザガイド](#)』の「[インプレース編集によるファイルの編集](#)」で説明されています) および他の Filr アプレットは、Chrome バージョン 35 以降で動作しなくなっています。

他の Filr アプレットには、次の状況におけるファイルのドラッグアンドドロップが含まれます。

- HTML 5 をサポートしない古いバージョンのブラウザで [ファイルを追加] をクリックしたとき
- 任意のブラウザで Ctrl キーを押して [ファイルを追加] をクリックしたとき (この操作を行うと、HTML 5 を利用せずファイルアップロードアプレットを起動してアップロードを実行します)

9.22 Microsoft SQL でネットワークエラーが発生した後は Filr システムを再起動する必要がある

Filr システムが Microsoft SQL データベースを利用して、ネットワークエラーが発生した場合、[ネットフォルダ] が完全に機能するように、Filr システムのすべてのアプライアンスを再起動する必要があります。

10 データベースの問題

- [18 ページのセクション 10.1 「データベース名が数字で始めると Filr インストールプログラムは Microsoft SQL に Filr データベースを作成できない」](#)

10.1 データベース名が数字で始めると Filr インストールプログラムは Microsoft SQL に Filr データベースを作成できない

『[Novell Filr 1.2 Beta Installation and Configuration Guide](#)』の「[Configuring a Large Deployment for the First Time](#)」で説明されるように、大規模な展開を構成しているときの構成ウィザードの [データベース名] フィールドに、Microsoft SQL データベースを使用している場合、数字で始まるデータベース名をしていることはできません。名前が数字で始まっていると、構成ウィザードはデータベースを作成できません。たとえば、1Filr は受け入れられませんが、Filr1 は受け入れられます。

11 検索インデックスに関する問題

現在、検索インデックスに関する既知の問題はありません。

12 デスクトップアプリケーションに関する問題

Novell Filr デスクトップアプリケーションを使用すると、Novell Filr ファイルとコンピュータのファイルシステムを同期させることができ、Filr サイトに直接アクセスしなくても、ファイルを修正することができます。Filr とコンピュータ間で追加および修正が同期されます。

Filr デスクトップアプリケーションを自分の会社用にセットアップする方法、および他の管理タスクを行う方法については、『*Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide*』の「[Configuring the Filr Desktop Application to Access Files](#)」を参照してください。

Filr デスクトップアプリケーションをインストールおよび実行する方法については、『*Novell Filr Desktop Application for Windows クイックスタート* (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktop/data/filr-1-2_qs_desktop.html)』および『*Novell Filr Desktop Application for Mac クイックスタート* (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktopmac/data/filr-1-2_qs_desktopmac.html)』を参照してください。

Filr デスクトップアプリケーションのエンドユーザに関連する具体的な問題については、『*Novell Filr デスクトップアプリケーション Readme* (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_readme_desktop/data/filr-1-2_readme_desktop.html)』を参照してください。

- 19 ページのセクション 12.1「LDAP ディレクトリでユーザ名を変更した後に Filr デスクトップアプリケーションへのログインが失敗する」
- 19 ページのセクション 12.2「Filr 1.1 デスクトップクライアントは Filr 1.2 ネットフォルダサーバ上のアクセス制御の変更を検出しない」
- 20 ページのセクション 12.3「クライアントに関する問題」

12.1 LDAP ディレクトリでユーザ名を変更した後に Filr デスクトップアプリケーションへのログインが失敗する

ユーザのユーザ名を LDAP ディレクトリで変更した場合、LDAP 同期が次に実行されるか、またはユーザが Filr Web クライアントにログインするまで、Filr デスクトップアプリケーションへのログインが失敗します。

12.2 Filr 1.1 デスクトップクライアントは Filr 1.2 ネットフォルダサーバ上のアクセス制御の変更を検出しない

Filr 1.2 サーバに対して Filr 1.1 デスクトップクライアントを使用する場合、ネットフォルダサーバ上で行われたアクセス制御の変更はデスクトップクライアントによって検出されず、ネットフォルダに対して行われた変更はデスクトップクライアントに同期されません。

ネットフォルダサーバに対する最新の変更がクライアントにもアップデートされるようにするには：

- 1 デスクトップクライアントがサーバと同期するように手動で強制するには、デスクトップの Filr アイコンをクリックしてから **[今すぐ同期]** をクリックします。

詳細については、『*Novell Filr Desktop Application for Windows クイックスタート* (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktop/data/filr-1-2_qs_desktop.html)』および『*Novell Filr Desktop Application for Mac クイックスタート* (http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_desktopmac/data/filr-1-2_qs_desktopmac.html)』を参照してください。

12.3 クライアントに関する問題

Filr デスクトップアプリケーション (Windows および Mac のクライアント用) に関する問題のリストについては、『[Filr デスクトップアプリケーション Readme \(https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_readme_desktop/data/filr-1-2_readme_desktop.html\)](https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_readme_desktop/data/filr-1-2_readme_desktop.html)』を参照してください。

重要: クライアント関連のすべての問題に精通する必要があります。ユーザにとって特に厄介な問題があると思われる場合は、ユーザが自身のワークステーションに Filr デスクトップアプリケーションをインストールする前に、その問題をユーザに通知しておく必要があります。

クライアントインストールに関する問題は、『[Filr デスクトップアプリケーション Readme \(https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_readme_desktop/data/filr-1-2_readme_desktop.html\)](https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_readme_desktop/data/filr-1-2_readme_desktop.html)』でも扱われています。

13 モバイルアプリケーションに関する問題

Filr モバイルアプリケーションのインストール方法と実行方法については、『[Novell Filr Mobile App クイックスタート \(https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_mobile/data/filr-1-2_qs_mobile.html\)](https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_qs_mobile/data/filr-1-2_qs_mobile.html)』を参照してください。

Filr モバイルアプリケーションの既知の問題を以下に示します。

- 20 ページのセクション 13.1 「ジャストインタイム同期で [ダウンロード] 領域のファイルが同期されない」
- 21 ページのセクション 13.2 「個人ストレージが有効になるとホームフォルダから追加された [ダウンロード] 領域のファイルが削除される」
- 21 ページのセクション 13.3 「[ネットフォルダ] から [ダウンロード] 領域に追加されたファイルが名前変更または移動されると削除される」
- 21 ページのセクション 13.4 「500 個を超えるフォルダを格納しているネットフォルダ内のフォルダが表示されない」
- 21 ページのセクション 13.5 「BlackBerry OS 10.0 では別のアプリでファイルを開けない」
- 21 ページのセクション 13.6 「Filr サイトに自己署名証明書があると、Windows Phone ユーザに認証エラーが表示される」
- 22 ページのセクション 13.7 「[共有] ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない」

13.1 ジャストインタイム同期で [ダウンロード] 領域のファイルが同期されない

モバイルアプリケーションの [ダウンロード] 領域からファイルにアクセスしても、ジャストインタイム同期がトリガされません。

ジャストインタイム同期だけを設定している (スケジュール設定された同期を無効にしている) 場合、[ネットフォルダ] 内に格納されているファイルで、モバイルアプリケーションの [ダウンロード] 領域に追加されているものは、ファイルシステムから実行された変更に関して自動更新されません。ユーザがいずれかの Filr クライアントを使ってそのファイルを格納している [ネットフォルダ] をブラウズした後に初めて [ダウンロード] 領域内のファイルが更新されます。

13.2 個人ストレージが有効になるとホームフォルダから追加された [ダウンロード] 領域のファイルが削除される

ユーザがホームフォルダからモバイルアプリの [ダウンロード] 領域にファイルを追加し、その後『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Setting Up Personal Storage](#)」に説明されている方法で Filr 管理者が個人ストレージを有効にすると、ホームフォルダからモバイルアプリの [ダウンロード] 領域に追加されたファイルが削除されます。

13.3 [ネットフォルダ] から [ダウンロード] 領域に追加されたファイルが名前変更または移動されると削除される

[ネットフォルダ] からモバイルアプリケーションの [ダウンロード] 領域にファイルを追加し、OES または Windows ファイルシステムでそのファイルが名前変更または移動され r y ち、モバイルアプリケーションの [ダウンロード] 領域からそのファイルが削除されます。

13.4 500 個を超えるフォルダを格納しているネットフォルダ内のフォルダが表示されない

ネットフォルダに 500 個を超えるフォルダが格納されている場合、ネットフォルダ内のフォルダはモバイルアプリケーションに表示されません。その代わりに、ネットフォルダ内のファイルとフォルダを見つけるには、検索機能を使用する必要があることを通知するメッセージが表示されます。

13.5 BlackBerry OS 10.0 では別のアプリでファイルを開けない

BlackBerry OS 10.0 を使用している場合、Filr ファイルを別のアプリで開くことができません。

この問題を解決するには、デバイスを BlackBerry OS 10.1 にアップデートし、一度 Filr アプリをアンインストールしてから再インストールします。

13.6 Filr サイトに自己署名証明書があると、Windows Phone ユーザに認証エラーが表示される

Filr サイトが自己署名証明書を使用して構成されている場合、Windows Phone ユーザが Windows モバイルアプリを使用して Filr サイトにアクセスしようとすると、認証エラーが表示されます。

この問題は、次のいずれかの方法で解決できます。

- ◆ (推奨) 『[Novell Filr 1.2 Beta Administration Guide](#)』の「[Replacing the Self-Signed Digital Certificate for an Official Certificate](#)」に説明されている方法で、Filr サイトが公式の証明書を使用するように設定します。
- ◆ システム内の各 Windows Phone に、自己署名証明書のコピーを電子メールで送信します。ユーザは受信した電子メールを開いて、証明書添付ファイルをクリックします。ユーザが添付ファイルをクリックすると、自己署名証明書が Windows Phone にインストールされます。証明書がインストールされると、ユーザが Filr アプリにログインしても、認証エラーは表示されなくなります。

13.7 [共有] ダイアログの電子メールアドレスに拡張文字を使用できない

[共有] ダイアログで電子メールアドレスを指定する際、電子メールアドレスにアポストロフィなどの拡張文字が含まれていると、指定したユーザとその項目を共有できないことを示すエラーメッセージが表示されます。

14 ローカライズに関する問題

- ◆ [22 ページのセクション 14.1「動作状況ログの中国語文字」](#)

14.1 動作状況ログの中国語文字

動作レポートの report.csv ファイルを Microsoft Excel で開くと、report.csv ファイルが正しく作成されていても、中国語の文字が正しく表示されません。これは、Excel が常に ISO ラテン文字セットを使ってファイルを読み取るためです。

1つの回避策は、Excel の代わりに OpenOffice.org Calc スプレッドシートプログラムを使用することです。この場合、中国語の文字は正しく表示されます。

Excel での回避策：

- 1 [データ] > [外部データの取り込み] > [データの取り込み] を使用して、report.csv ファイルを Excel にインポートします。
- 2 report.csv ファイルを選択してから、[開く] をクリックします。
- 3 [区切り記号] を選択して [UTF-8] を選択してから [次へ] をクリックします。
- 4 区切り記号として [カンマ] を選択し、[次へ] をクリックしてから、[終了] をクリックします。

Excel で中国語文字が正しく表示されるようになりました。

15 セキュリティの問題

- ◆ [22 ページのセクション 15.1「複数のユーザが同じホームフォルダパスを使用している場合、ユーザはファイルとフォルダが存在することをホームフォルダインタフェース経由で表示できる」](#)
- ◆ [23 ページのセクション 15.2「Access Manager によってフロント処理されている Filr に直接アクセスするとログアウトが発生しない」](#)

15.1 複数のユーザが同じホームフォルダパスを使用している場合、ユーザはファイルとフォルダが存在することをホームフォルダインタフェース経由で表示できる

組織内の複数のユーザが //server/share/data などの同じホームフォルダパスを使用している場合、ユーザがどのファイルおよびフォルダにアクセス可能かを識別するファイルシステムアクセス権によって、ユーザは Filr 内で他のユーザの個人ファイルとフォルダにアクセスして表示することができます。しかし、ユーザは自分がアクセス権を持たないファイルとフォルダの内容を表示することはできません。

15.2 Access Manager によってフロント処理されている Filr に直接アクセスするとログアウトが発生しない

Filr が NetIQ Access Manager によってフロント処理されている場合、Filr に直接アクセスできるのは Filr 管理者だけです。このような設定の下で Filr が直接アクセスされると、Filr システムの同時ログアウトはできなくなります。

Filr 管理者が Filr に直接ログインした後 (かつ Filr と Access Manager の併用が設定されている場合)、ログアウトを確実に実行できるようにするため、すべてのブラウザセッションを直ちに終了してください。

16 Filr 1.2 のバグ修正

Filr 1.1 以降に修正されたバグのリストについては、「[Novell Filr 1.2 Bug List \(https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_fixes/filr-1-2_fixes.html\)](https://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/filr-1-2_fixes/filr-1-2_fixes.html)」を参照してください。各バグの詳細については、[Bugzilla \(https://bugzilla.novell.com/\)](https://bugzilla.novell.com/) のバグ番号を参照してください。

17 Filr マニュアル

次の資料には、Novell Filr 1.2 に関する情報が記述されています。

- ◆ オンライン製品マニュアル : [Novell Filr 1.2 マニュアル Web サイト \(http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/\)](http://www.novell.com/documentation/novell-filr-1-2/)。
- ◆ ヘルプシステム。Filr インタフェースの右上隅にあるリンク付き名前をクリックしてから、[ヘルプ] をクリックします。

Filr 1.2 に関する追加情報は、次のサイトでも提供されています。

- ◆ [Novell Filr 製品サイト \(http://www.novell.com/products/filr/\)](http://www.novell.com/products/filr/)
- ◆ [Novell Filr Cool Solutions \(http://www.novell.com/communities/cool solutions/filr\)](http://www.novell.com/communities/cool solutions/filr)
- ◆ [Novell Filr Support Forum \(http://forums.novell.com/forums/novell-product-discussions/collaboration/filr\)](http://forums.novell.com/forums/novell-product-discussions/collaboration/filr)

18 保証と著作権

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、この文書の内容または使用について、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。また文書の商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、本書の内容を改訂または変更する権利を常に留保します。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、このような改訂または変更を個人または事業体に通知する義務を負いません。

米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、すべてのノベル製ソフトウェアについて、いかなる保証、表明または約束も行っておりません。またノベル製ソフトウェアの商品性、および特定の目的への適合性については、明示と黙示を問わず一切保証しないものとします。米国 Novell, Inc. およびノベル株式会社は、ノベル製ソフトウェアの内容を変更する権利を常に留保します。

本契約の下で提供される製品または技術情報はすべて、米国の輸出管理規定およびその他の国の輸出関連法規の制限を受けます。お客様は、すべての輸出規制を遵守して、製品の輸出、再輸出、または輸入に必要なすべての許可または等級を取得するものとします。お客様は、現在の米国の輸出除外リストに掲載されている企業、および米国の輸出管理規定で指定された輸出禁止国またはテロリスト国に本製品を輸出または再輸出しないものとします。お客様は、取引対象製品を、禁止され

ている核兵器、ミサイル、または生物化学兵器を最終目的として使用しないものとします。ノベル製ソフトウェアの輸出については、[Novell International Trade Services \(http://www.novell.com/info/exports/\)](http://www.novell.com/info/exports/) の Web ページをご参照ください。弊社は、お客様が必要な輸出承認を取得しなかったことに対し如何なる責任も負わないものとします。

Copyright © 2013-2015 Novell, Inc. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、出版社の書面による許可なく、複製、写真複写、検索システムへの登録、転送を行ってはなりません。

Novell の商標については、「[商標とサービスマークの一覧 \(http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html\)](http://www.novell.com/company/legal/trademarks/tmlist.html)」を参照してください。

サードパーティの商標は、それぞれの所有者に属します。